



## ◆◆議会だよりの閲覧について◆◆

議会だよりは市のホームページからも閲覧することができます。皆様にとって身近な議会となるよう、市議会の情報をお伝えしてまいります。

### ■議会だよりの(PDF版)を見るには

市のホームページを開いてください。(http://www.city.fukaya.saitama.jp/)

メニューの一覧から**深谷市議会**をクリックしてください。

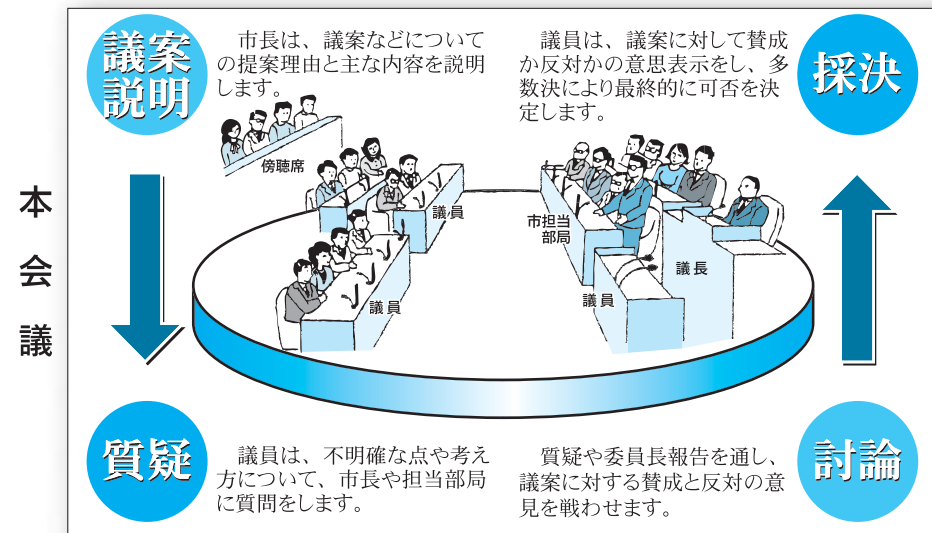
**市議会だよりの(PDF版)**をクリックしてください。



議会あれこれ議会の傍聴について

市民皆様の声を行政に届ける大事な場である議会本会議を傍聴してみませんか？傍聴を希望される方は市役所3階議会傍聴席までお越しください。次回定例会の日程は最終ページのとおいです。

市長から、予算案などの議案が提出されます。

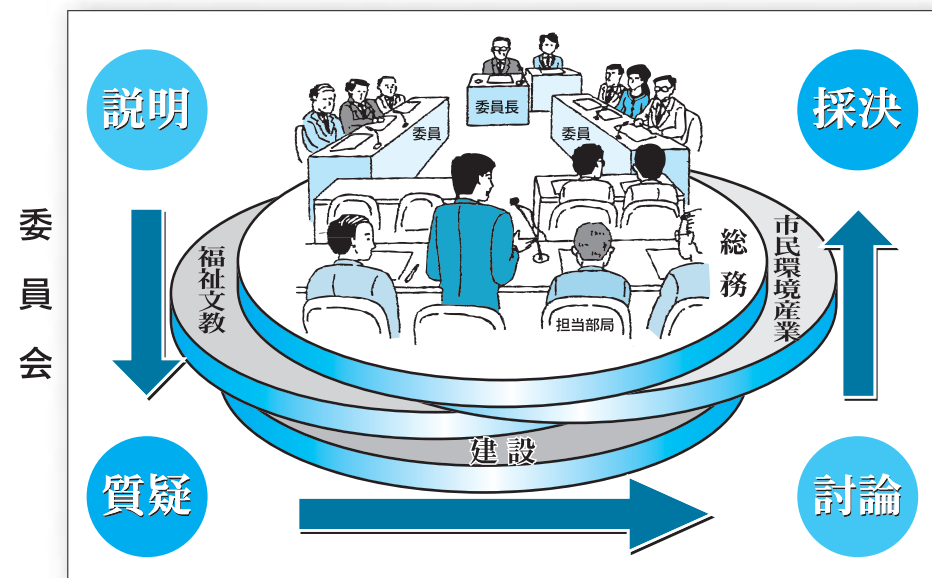


**付託**

さらに専門的に審査するため、例えば予算案の歳出中、教育費は福祉文教委員会、土木費は建設委員会といったように、各委員会に付託します。

各委員会での審査内容と結果が、本会議で各委員長より報告されます。

**報告**



常任委員会

一般的な議案審議の流れについて、簡単に紹介します。

# 議案はこうして審議されます

各常任委員会では付託された議案について、市当局と議員の間で次の質疑が交わされました。  
(なお、本文は各常任委員会委員長が執筆したものを編集し、掲載しております)

**問** 彩の国さいたま人づくり広域連合の予算は、年間約5億円で、この半分を県が負担し、残りを市町村が負担しているとのことだが、深谷市の負担が、1万円と極端に少ないのはなぜか。

**答** 埼玉県市町村振興協会が市町村分を負担しているからです。深谷市が負担した1万184円は、接遇講師養成研修に職員が参加したことに伴う負担金です。

**問** 人材確保事業に関するイベントが、さいたまスーパーアリーナで行われ、深谷市も参加したと思うが、この負担金はどうしたのか。

**答** 市町村職員採用合同説明会を開催したのですが、会場借り上げ費用などは、すべて広域連合が負担しております。

**問** 市町村振興協会から広域連合へ市町村分の負担金が出ているということだが、負担金の元は、何か。市町村振興協会は、深谷市などからの分担金で運営されているのか。



**答** 市町村振興協会は自治宝くじの収益金で運営されております。

## 総務委員会

委員長  
三田部恒明

審査案件

議案第42・46・51・52・53号

## 建設委員会

委員長  
柴崎 重雄

審査案件

議案第43・44・45・47・48・49号

**問** 本田東地区の農業集落排水処理事業受益者分担金の算出基準について聞きたい。

**答** 事業費の10%であります7220万3千円を納付した受益者160戸で割り返すと約45万円となります。平成19年10月の共用開始となります。

**問** 花園小学校体育館建築工事請負契約の設計金額と調査基準価格は、事前に公表されているのか。また、低入札価格調査の業者の確認について聞きたい。

**答** 工事公告の中で、設計金額並びに調査基準価格を事前に公表し入札を執行しています。入札価格が、調査基準価格を下回ったとき、工事担当者が業者から積算金額の内訳や工事施工体制等の確認を行い、深谷市低入札価格調査審査委員会に調査結果を諮り、委員会で審査し決定します。

**問** 字の区域を変更することについて、櫻合という地名が残った経緯を聞きたい。



**答** 現在は、JRの送電線の鉄塔敷地となっております。櫛挽ヶ原開墾建設事業、その後、土地改良事業の換地処分が行われましたが、両事業に当初から含まれず、今回の地籍調査事業まで旧来のまま残ってしまったという経緯であります。

**問** 市道路線の廃止後の利用形態と隣地への影響について聞きたい。

**答** 工場用地として周辺の土地と一体的利用を図りたい申し出があり、隣接する土地の利害関係者の同意が得られるのか、将来にわたってこの道路を廃止しても差し支えないか総合的に判断し、最終的に本路線は、特に問題なしという判断をいたしました。